

医薬品販売業許可更新申請書

許可番号及び年月日			
店舗の名称			
店舗の所在地			
変更内容	事項	変更前	変更後
申請者(法人にあつては、その業務を行う役員及び令第五十条に規定する者を含む。)の欠格条項	(1)	法第75条第1項の規定により許可を取り消されたこと	
	(2)	拘禁刑以上の刑に処せられたこと	
	(3)	薬事に関する法令又はこれに基づく処分に違反したこと	
	(4)	後見開始の審判を受けていること	
備考	電話(店舗) () - 担当者名 () 連絡先 () -		

上記により、 の許可の更新を申請します。

年 月 日

住所 〔法人にあつては、主たる事務所の所在地〕

氏名 〔法人にあつては、名称及び代表者の氏名〕

名古屋市長 殿

規程第11-2号様式（裏）

（注 意）

- 1 許可年月日は、許可証に記入されている有効期間の開始年月日を記入してください。
- 2 変更内容欄には、次に掲げる事項のうち、この更新申請書を提出する時までに変更のあった事項について、記入してください。
 - （1）一般販売業の許可を受けた者は、薬事法施行規則第141条において準用する薬事法施行規則第16条第1項各号に掲げる事項
 - （2）特例販売業の許可を受けた者は、許可申請書の記載事項
- 3 前回の許可更新申請時からこの更新申請書を提出する時まで、一般販売業の許可を受けた者及び一般販売業の管理者以外の当該店舗において薬事に関する実務に従事する薬剤師の住所に変更があった場合には、変更内容欄の変更事項の箇所当該薬剤師の氏名を記入の上、前回の許可更新申請時（初めて許可の更新を申請するときは、許可申請時）に申請書に記入した当該薬剤師の住所を同欄の変更前の箇所に、この更新申請書を提出する時の当該薬剤師の住所を同欄の変更後の箇所に記入してください。
- 4 申請者の欠格条項の（1）欄から（4）欄までには、当該事実がないときは「なし」と記入し、あるときは、（1）欄にあってはその理由及び年月日を、（2）欄にあってはその罪、刑、刑の確定年月日及びその執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった場合はその年月日を、（3）欄にあってはその違反の事実及び年月日を、（4）欄にあっては「ある」と記入してください。
- 5 前回の許可更新申請時（初めて許可の更新を申請するときは、許可申請時）からこの更新申請書を提出する時まで、新たに当該店舗において薬事に関する実務に従事する薬剤師となった者が一般販売業の許可を受けた者及び一般販売業の管理者以外の者である場合には、備考欄に、この更新申請書を提出する時の当該薬剤師の氏名及び住所を記入してください。
- 6 有効期間の満了する

14日前まで

 に申請してください。

（添付書類）

- 1 許可証
- 2 特例販売業の場合は、
 - （1）取扱おうとする医薬品の品目表（正副2通）
 - （2）過去に品目の変更又は追加の指定を受けたとき、その指定書